2015年2月20日　発行
年　月 日　改訂

安全データシート（SDS）

1. 製品及び会社情報

製品名	ネジグラウト　タイプY　A成分 （シーカデュアW-NF（カートリッジ）A成分）
会社名	JFE条鋼株式会社
住　所	東京都港区新橋5丁目11番3号　〒105-0004
担当部門	鉄筋・構造技術グループ
電話番号	03-6381-3820
FAX番号	03-5777-3804
緊急連絡先	03-6381-5686 （直通）

2. 危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	:	分類対象外
健康に対する有害性		
急性毒性（経皮）	:	区分3
皮膚腐食性/刺激性	:	区分2
目に対する重篤な損傷/眼刺激性	:	区分2
皮膚感作性	:	区分1
生殖細胞変異原性	:	区分2
発がん性	:	区分2
特定標的臓器・全身毒性（反復暴露）	:	区分2
環境に対する有害性		
水生環境有害性（急性）	:	区分1
水生環境有害性（慢性）	:	区分1

GHSラベル要素

絵表示

注意喚起語　:　危険

危険有害性情報

皮膚に接触すると有害
皮膚刺激
強い眼刺激
アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
遺伝性疾患のおそれの疑い
長期または反復暴露による臓器の障害（呼吸器）のおそれ
水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【予防策】

使用前に取扱説明書を入手すること。
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
保護手袋/保護眼鏡/保護面/保護衣を着用すること。
取扱い後はよく手を洗うこと。
汚染された作業衣は作業場から出さないこと。
環境への放出を避けること。

【対応】

気分が悪い時　：　医師の診断／手当てを受けること。
直ちにすべての汚染された衣類を脱ぐこと。

皮膚に付いた場合　：　多量の水と石鹸で洗うこと。汚染された衣類を脱ぎ、再利用する場合は洗濯すること。

眼に入った場合　：　水で数分間注意深く洗うこと。
次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。直ちに医師の診断、手当てを受けること。

皮膚刺激が生じた場合　：　医師の診断/手当てを受けること。

暴露または暴露の懸念がある場合　：　医師の診断/手当てを受けること。

取り扱った後、手を洗うこと。

漏出物を回収すること。

【保管】

施錠して保管すること。

【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に廃棄を委託する。

3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別　：　混合物

化学名又は一般名　：　エポキシ樹脂系接着剤　主剤

危険有害成分

成分	含有量	化学式	CAS No.	官報公示整理番号（化管法・安衛法）
メチレンビスフェノール型エポキシ樹脂中間体	50～60%	−	58421-55-9	(7)-1285
ノルマル-ブチル-2, 3-エポキシプロピルエーテル	6%	$C_7H_{14}O_2$	2426-08-6	(2)-392

成分及び含有量

メチレンビスフェノール型エポキシ樹脂中間体　;　50～60%

ノルマル-ブチル-2, 3-エポキシプロピルエーテル　;　6%

無機フィラー（シリカ　1～5%含有）　;　30～45%

4. 応急措置

吸入した場合　：　空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分の悪い時は、医師の診断／手当てを受けること。

皮膚に付着した場合　：　多量の水と石鹸で洗うこと。
汚染された衣服をすべて脱ぎ、再利用する場合は洗濯すること。
皮膚刺激が生じた場合、医師の診断／手当てを受けること。

目に入った場合　：　水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合は、医師の診断／手当てを受けること。

飲み込んだ場合　：　無理に嘔吐させず、医師の診断を受ける。

予想される急性症状及び遅発性症状　：　吸入すると、咳、咽頭痛。
皮膚、目に接触すると、痛み、発赤。

応急措置をする者の保護　：　救助者はゴム手袋、保護眼鏡などの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消化剤　：　粉末、炭酸ガス、泡、乾燥砂、水噴霧

使ってはならない消化剤　：　棒状注水

火災時特有の危険有害性　：　燃焼ガスには、一酸化炭素、二酸化炭素等の有害ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙を吸入しないように注意する。

特有の消火方法　：　消火作業は、風上から行う。
消化のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。

消火を行う者の保護　：　燃焼により有毒なガス（一酸化炭素、二酸化炭素）が生成するので、呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処置が終わるまで十分に換気を行う。
蒸気の吸入や皮膚への接触を防止する。
作業の際には必ず保護具を着用する。

環境に対する注意事項

河川、下水道への流出、土壌への放出を防止する。
水質汚染物質であり、大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。

封じ込め及び浄化の方法・機材

乾燥砂、ウエス等に吸収させて、蓋付きの空容器に回収する。
付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置すること。

二次災害の防止策 : 特に無し。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策	:	「8.暴露防止及び保護措置」に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 作業所外に排出する場合は、排気、排液等による汚染を防止する措置を取る。
局所排気・全体換気	:	取り扱う場合は、局所排気内、または全体換気の設備のある場所で扱う。 局所排気装置は作業が行れている間、適正に稼動させ、又定期的に点検する。
安全取扱い注意事項	:	取扱い場所周辺での火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 皮膚、粘膜に触れたり、目に入らぬよう保護具を着用する。 保護クリームで露出した皮膚を保護する。 取扱い後は、石鹸を用いて手洗い、洗顔を行う。

保管

適切な保管条件	:	容器を密閉して換気の良い冷暗所で、施錠して保管する。 熱及び直射日光を避ける。 5～35℃の環境で子供の手の届かない室内に保管する。
安全な容器包装材料	:	情報なし。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度 : 未設定

許容濃度

日本産衛学会	:	未設定
ACGIH	:	TLV－TWA 3ppm（2008年版）ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2, 3-ｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ

設備対策 : 取扱いは局所排気装置下、または換気の良い場所で行う。
局所排気装置は作業が行われている間、適正に稼動させ、又定期的に点検する。
作業所近くに手洗い、シャワー設備等、身体洗浄のための設備を設ける。

保護具

呼吸器の保護具	:	換気が十分でない場合には、適切な呼吸用の保護具を着用する。
手の保護具	:	不浸透性の保護手袋を着用する。
目の保護具	:	保護眼鏡を着用する。
皮膚及び身体の保護具	:	長袖の作業着を着用する。

適切な衛生対策 : 取扱い後はよく手を洗う

9. 物理的及び化学的性質

外観	:	白色ペースト状
臭い	:	特異臭
pH	:	該当しない
凝固点	:	0℃以下
沸点	:	情報なし
引火点	:	226℃（セタ密閉式）
発火点	:	情報なし

燃焼又は爆発範囲の上限／下限 : 情報なし

密度　　：　約1．46g/cm^3
溶解性　　：　水に不溶
粘度　　：　50,000 mPa･s （25℃）

10. 安定性及び反応性

安定性　　：　通常の温度、圧力の条件下では安定である。
危険有害反応可能性　　：　特記すべき反応性なし。
避けるべき条件　　：　混触危険物質との接触
混触危険物質　　：　酸、酸無水物、ポリアミン、ポリアミドと反応する。
危険有害性のある分解生成物：　通常の保管および使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性　　：　（成分のデータ）ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2，3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ
経皮ラットLD50；788mg/kg（PATTY（4th，1994））

皮膚腐食性／刺激性　　：　（成分のデータ）ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽﾌｪﾉｰﾙ型ｴﾎﾟｷｼ樹脂中間体（類似品）
ｳｻｷﾞ；中程度の刺激（CERIﾊｻﾞｰﾄﾞﾃﾞｰﾀ集2001ｰ36（2002））
（成分のデータ）ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2，3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ
ヒト；皮膚を刺激する（ACGIH（7th，2001），DFGOT（vol．4，1992）

眼に対する重篤な損傷／刺激性　：　（成分のデータ）ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽﾌｪﾉｰﾙ型ｴﾎﾟｷｼ樹脂中間体（類似品）
ｳｻｷﾞ；中程度の刺激（CERIﾊｻﾞｰﾄﾞﾃﾞｰﾀ集2001ｰ36（2002））
（成分のデータ）ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2，3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ
ｳｻｷﾞ；刺激性が認められた。（DFGOT（vol.4,1992），PATTY（4th,1994））

皮膚感作性　　：　（成分のデータ）ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽﾌｪﾉｰﾙ型ｴﾎﾟｷｼ樹脂中間体（類似品）
ヒト；ﾓﾙﾓｯﾄに対する試験結果から皮膚感作性を有する。
（CERIﾊｻﾞｰﾄﾞﾃﾞｰﾀ集2001ｰ36（2002），DFGOT（vol.19,2003））
（成分のデータ）ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2，3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ
ヒトに対する試験で感作が認められた。
（DFGOT（vol.4,1992），ACGI(7th,2001)，PATTY（4th,1994））

生殖細胞変異原性　　：　（成分のデータ）ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2，3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ
ﾏｳｽを用いた小核試験で陽性の結果
（DFGOT（vol.4,1992），PATTY（4th,1994））

発がん性　　：　（成分のデータ）ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2，3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ
EUでは発がんのカテゴリー3に分類

特定標的臓器・全身毒性ｰ反復暴：　（成分のデータ）ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2，3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ
ラットを用いた28日間吸入暴露試験において鼻粘膜の変性および
気道上皮の異形成が区分1のｶﾞｲﾀﾞﾝｽ値範囲の暴露で認められた。
（DFGOT（vol.4,1992），PATTY（4th,1994））

12. 環境影響情報

生態毒性
魚毒性　　：　（成分のデータ）ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽﾌｪﾉｰﾙ型ｴﾎﾟｷｼ樹脂中間体（類似品）
甲殻類（ｵｵﾐｼﾞﾝｺ）EC50；　1.7mg/L（48hr）（CERI・NITE有害性評価書2006）

残留性／分解性　　：　（成分のデータ）ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽﾌｪﾉｰﾙ型ｴﾎﾟｷｼ樹脂中間体（類似品）
急速分解性がない（BODによる分解度：0%，既存化学物質安全性点検データ）

生体蓄積性　　：　（成分のデータ）ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽﾌｪﾉｰﾙ型ｴﾎﾟｷｼ樹脂中間体（類似品）
BCF≦42　生物蓄積性が低い　（既存化学物質安全性点検データ）

土壌中の移動性　　：　情報無し。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物　　：　都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物業者に委託処理する。
汚染容器・包装の廃棄方法　　：　汚れがとれない包装材は、廃棄製品とともに処分する。

14. 輸送上の注意

国際規制

IMDG(国際海上危険物規制)コード
国連番号　:　3082
国連分類　:　9
容器等級　:　Ⅲ
国連輸送名　:　環境有害物質、液体
ラベルNo.　:　9
IATA(国際航空運送協会危険物規則)
国連番号　:　3082
国連分類　:　9
容器等級　:　Ⅲ
国連輸送名　:　環境有害物質、液体
ラベルNo.　:　9
国内規制
陸上輸送　:　消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
輸送の特定の安全対策及び条件
取扱い及び保管上の注意の項の記載に従うこと。
容器の破損、腐食、漏れがないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行うこと。
応急措置指針番号　:　171

15. 適用法令

消 防 法　:　非危険物　(特定可燃物　合成樹脂類)
労働安全衛生法　:
名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条1、施行令第18条);該当物質なし。
名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9);
ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2, 3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ(政令番号435)、シリカ(政令番号312)
変異原性が認められた既存化学物質(法第57条の5、労働基準局長通達);
ﾒﾁﾚﾝﾋﾞｽﾌｪﾉｰﾙ型ｴﾎﾟｷｼ樹脂中間体、ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2, 3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ
化学物質排除把握管理促進法(PRTR法)該当物質;
ﾉﾙﾏﾙｰﾌﾞﾁﾙｰ2, 3ｰｴﾎﾟｷｼﾌﾟﾛﾋﾟﾙｴｰﾃﾙ(第一種指定化学物質　政令番号359)
毒劇物取締法　:　該当物質なし。

16. その他の情報

引用文献
・GHS対応ガイドライン　製品安全データシート作成指針(改訂2版)　平成20年10月
社団法人　日本化学工業協会
・GHS分類結果データベース、独立行政法人製品評価技術基盤機構ホームページ
・労働基準局長通達「変異原性が認められた化学物質による健康障害を防止するための指針」
(平成5年5月17日　基発第312号の2)
・労働基準局長通達「変異原性が認められた化学物質の取扱いについて」
(平成6年6月6日　基発第341号の2)
・『新・エポキシ樹脂・硬化剤　正しい取扱いの手引き』 管理者用　エポキシ樹脂技術協議会

本化学物質等安全性データシートは、現時点で入手できる資料、情報に基づいて作成しております。
本製品を取扱う事業者に化学的に安全な取扱いを確保するための参考情報として提供されるもので、安全性の保証書ではありません。
取扱う事業者は用途・用法に適した安全対策を講ずることが必要であることをご理解のうえご活用お願います。

以上